

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		省電力型街路灯整備				所管	都市づくり部	
							土木課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	107	計画事業名	省電力型街路灯整備		
	長期総合計画体系	[基本目標] II-2. うるおいのある生活環境づくり					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (3)持続可能な都市環境づくりの推進					[事業開始] 平成 2 3 年度	
		[施 策] ① ヒートアイランド・地球温暖化対策の推進[40]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	道路法・交通安全対策基本法・交通安全施設整備事業の推進に関する法律・地球温暖化対策の推進に関する法律			
	事業対象	一般区民、道路利用者						
	事業目的	明るいまち整備事業で定めた照度基準を満たしながら、光源を省電力型街路灯のLEDやセラミックメタルハライドランプに変更することで、電気使用量を抑え、温室効果ガスの排出削減を図る。						
	事業内容	省電力型街路灯整備 320基 平成26年度予定数量 320基						
委託の有無	なし		委託内容					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	省電力型街路灯整備基数 (基)		1,000	396	320	457	
	成果指標	省電力型街路灯整備基数(累計) (基)		4,904	2,807	3,127	3,584	
	決算額 (単位：千円)			59,325	94,469	96,639		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			9,373	8,330	8,522	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			0	0	0	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			59,325	94,469	96,640	
		総経費			68,698	102,799	105,162	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	96,640	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	94,000	0	
一般財源 (区負担額)			68,698	8,799	8,522			
前年度から改善した事項		引続きコスト等、勘案しながら整備を実施した。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	4	温室効果ガスの排出削減を図るため、環境に配慮した省電力型街路灯への転換を進める必要がある。					
	効率性	3	照度や街路灯の仕様を工夫し、効率的に整備を行っている。					
	手段の適切性	3	地域特性に応じた照明を設置することで、夜間の安全を確保するとともに、快適な居住環境を創出している。					
	目的達成度	3	成果指標の目標はおおむね達成されており、着実に整備を行った。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
区民の安全と道路環境の向上、また環境配慮のために、省電力型街路灯への転換は、今後、より一層充実していく必要がある。								